



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 小松マテレー株式会社 上場取引所 東
コード番号 3580 URL <https://www.komatsumatere.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐々木 久衛
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長 (氏名) 中村 重之 (TEL) 0761-55-8000
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年11月30日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	17,677	1.6	736	△23.0	1,200	△11.2	890	△5.3
2023年3月期第2四半期	17,397	19.6	956	77.5	1,352	68.4	940	31.7

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,909百万円 (31.0%) 2023年3月期第2四半期 1,457百万円 (44.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	22.25	—
2023年3月期第2四半期	23.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	48,267	37,423	77.2	930.67
2023年3月期	47,548	35,878	75.2	893.80

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 37,277百万円 2023年3月期 35,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	12.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2024年3月期中間配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,500	3.0	1,400	△12.8	1,950	15.8	1,750	56.4	43.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	43,140,999株	2023年3月期	43,140,999株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,086,400株	2023年3月期	3,142,027株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	40,022,813株	2023年3月期2Q	40,257,929株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・決算補足説明資料は、決算発表後すみやかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行や入国制限の緩和により経済活動が正常化に向かい、緩やかな回復基調を維持しております。一方で、ウクライナ情勢の長期化や資源価格の高騰、円安の進行、さらには国内における物価上昇等により、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

こうした経済環境のもと、当社事業に関し、海外においては、欧米向けが低迷したものの、中東・アジア向けのさらなる拡販に努めた結果、全体として売上は堅調に推移いたしました。また、国内においてはファッション分野に加え、資材分野も含めて販売活動を強化し、着実に売上を拡大いたしました。ただし、原燃料価格及び資材価格の高止まりや電力料金の値上げによる企業コスト上昇が利益を圧迫しましたが、販売価格面やコストダウン等の改善努力により、こうした厳しい状況に対処してまいりました。

また、当第2四半期連結累計期間では、従来比で約3倍の汚れ除去スピードの性能を追加した「ダントツオチール」を発表いたしました。今後、「ダントツオチール」を、撥水加工技術において水キレ性と耐久性を極め、「ダントツ撥水®」、「ダントツ撥水®CZ」につづく新たな「ダントツシリーズ」として展開してまいります。なお、本年7月には、当社初となる「ユニフォーム素材展」を開催し、当社がファッション分野で培ってきた感性や技術を活かし、ユニフォーム素材を主要テーマとしてご紹介しました。ユニフォーム素材展では「ダントツオチール」を含め、当社の加工技術や独自開発の素材を改めてお客様へ訴求することで、新たなニーズの開拓を狙いました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は176億77百万円（前期比1.6%増）となり、営業利益は7億36百万円（前期比23.0%減）、経常利益は12億円（前期比11.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億90百万円（前期比5.3%減）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

(繊維事業)

衣料ファブリック部門に関しては、市場の要求に応える高感性・高機能素材や、環境配慮型商品を国内外の市場に積極的に訴求し、拡大を進めてまいりました。当第2四半期連結累計期間では、北米カジュアルウェアや欧州スポーツウェアが伸び悩む一方で、中東民族衣装が海外向けの売上を牽引しました。加えて、国内向けファッションが総じて増加したことから、当部門全体としては堅調に推移いたしました。

資材ファブリック部門については、車輻分野やリビング分野が好調なことから、当部門全体として増収となりました。

製品部門におきましては、自社製品ブランドの市場への浸透を図るものの、ユニフォームを中心とした商品事業が減収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当事業の売上高は174億24百万円となりました。

(その他の事業)

物流分野の当第2四半期連結累計期間の売上高は2億52百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、482億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億18百万円増加しました。これは主に売掛金が3億50百万円、繰延税金資産が2億85百万円減少したものの、有価証券及び投資有価証券が11億84百万円、現金及び預金が2億61百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、108億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億26百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が6億38百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、374億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億45百万円増加しました。これは主にその他有価証券評価差額金が8億98百万円、利益剰余金が4億89百万円、為替換算調整勘定が1億2百万円増加したことによるものであります。

②当期のキャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ15億61百万円増加し、110億18百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は14億72百万円（前年同期は13億25百万円の資金の増加）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益11億69百万円、減価償却費4億84百万円、支出の主な内訳は、仕入債務の減少額6億43百万円、法人税等の支払額2億2百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は3億69百万円（前年同期は2億15百万円の資金の増加）となりました。収入の主な内訳は、有価証券の償還による収入15億円、支出の主な内訳は、固定資産の取得による支出10億95百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は4億12百万円（前年同期は13億96百万円の資金の減少）となりました。これは主に、配当金の支払額4億1百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第3四半期累計期間以降における当社グループの事業環境は原燃料・資材価格については高止まりの状況となっており、依然として不透明な状況が継続しております。そのような状況の下で欧州向けおよび北米向け衣料ファブリックの拡販を推進し、また機能面では高付加価値化を図り収益性を向上させる所存であります。

なお、通期連結業績につきましては原燃料価格及び資材価格の高止まりや電力料金の上昇など依然として先行きが不透明な状況を勘案し、2023年5月9日に公表しました業績予想から変更しておりません。

第2四半期累計期間の連結業績予想につきましては、2023年10月31日付「2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,457	9,718
受取手形	1,360	1,312
売掛金	6,164	5,813
有価証券	1,801	2,100
商品及び製品	2,054	1,987
仕掛品	812	851
原材料及び貯蔵品	2,355	2,547
その他	496	138
貸倒引当金	△20	△18
流動資産合計	24,480	24,450
固定資産		
有形固定資産	6,676	6,780
無形固定資産	700	795
投資その他の資産		
投資有価証券	12,878	13,764
繰延税金資産	1,285	999
その他	1,567	1,514
貸倒引当金	△40	△36
投資その他の資産合計	15,690	16,241
固定資産合計	23,068	23,816
資産合計	47,548	48,267

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,470	4,831
未払法人税等	181	394
契約負債	52	50
賞与引当金	527	708
その他	1,665	1,185
流動負債合計	7,897	7,169
固定負債		
退職給付に係る負債	3,470	3,443
その他	303	231
固定負債合計	3,773	3,674
負債合計	11,670	10,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,680	4,680
資本剰余金	4,658	4,631
利益剰余金	29,014	29,503
自己株式	△3,598	△3,533
株主資本合計	34,754	35,281
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	585	1,483
為替換算調整勘定	406	508
退職給付に係る調整累計額	4	4
その他の包括利益累計額合計	996	1,996
非支配株主持分	126	145
純資産合計	35,878	37,423
負債純資産合計	47,548	48,267

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	17,397	17,677
売上原価	13,908	14,302
売上総利益	3,488	3,374
販売費及び一般管理費	2,532	2,638
営業利益	956	736
営業外収益		
受取配当金	88	104
持分法による投資利益	127	156
為替差益	50	—
移転補償金	—	109
その他	153	123
営業外収益合計	419	492
営業外費用		
支払利息	0	—
為替差損	—	1
不動産賃貸原価	19	19
為替予約評価損	—	0
その他	4	6
営業外費用合計	23	28
経常利益	1,352	1,200
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	3	30
投資有価証券評価損	34	—
災害損失	26	2
特別損失合計	63	32
税金等調整前四半期純利益	1,289	1,169
法人税、住民税及び事業税	269	360
法人税等調整額	77	△100
法人税等合計	346	259
四半期純利益	942	909
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	940	890

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	942	909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	277	903
為替換算調整勘定	240	102
退職給付に係る調整額	△0	△0
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△4
その他の包括利益合計	515	1,000
四半期包括利益	1,457	1,909
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,455	1,890
非支配株主に係る四半期包括利益	2	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,289	1,169
減価償却費	500	484
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△53	△27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1	△5
持分法による投資損益 (△は益)	△127	△156
受取利息及び受取配当金	△143	△157
支払利息	0	—
固定資産除売却損益 (△は益)	3	29
投資有価証券評価損益 (△は益)	34	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△165	408
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△77	△156
仕入債務の増減額 (△は減少)	△137	△643
その他	625	104
小計	1,748	1,048
利息及び配当金の受取額	147	167
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△570	△202
法人税等の還付額	—	349
移転補償金の受取額	—	109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,325	1,472
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△500
有価証券の償還による収入	—	1,500
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	500
固定資産の取得による支出	△237	△1,095
固定資産の売却による収入	455	8
長期貸付金の回収による収入	1	—
長期貸付けによる支出	—	△20
その他	△2	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	215	369
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△407	△401
自己株式の取得による支出	△979	—
その他	△9	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,396	△412
現金及び現金同等物に係る換算差額	283	131
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	428	1,561
現金及び現金同等物の期首残高	9,571	9,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,000	11,018

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,167	229	17,397	—	17,397
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	893	909	△909	—
計	17,183	1,123	18,306	△909	17,397
セグメント利益	905	43	949	7	956

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	繊維事業	その他の事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	17,424	252	17,677	—	17,677
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	904	919	△919	—
計	17,439	1,157	18,596	△919	17,677
セグメント利益	683	47	730	5	736

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間の取引調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。